

議提第6号

ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する決議

上記の議案を、小松島市議会会議規則第14条の規定により別紙のとおり提出します。

令和6年6月24日

小松島市議会議長 安 平 剛 之 殿

提 出 者	小松島市議会議員	池 淵 彰
	〃	松 下 大 生
	〃	杉 本 勝
	〃	佐 藤 光 太 郎
	〃	津 川 孝 善
	〃	近 藤 純 子

ガザ地区の即時停戦のための積極的外交を政府に要求する決議

イスラエルとイスラム組織ハマスの軍事衝突が始まり 8 か月が経過した。この間、国連総会の緊急特別会合で、人道目的の即時停戦及び全ての人質の解放と人道支援の確保を求める決議案が国連加盟国の約 8 割の賛成により採択されるなどしたが、今なお犠牲者の数は増え続けている。ガザ地区の保健当局によると、軍事衝突開始以来の犠牲者は 3 万 6550 人にのぼるなど、多くの尊い人命が失われる極めて深刻な状況が続いている。

政府においては関係各国及び国際社会との緊密な連携のもと、イスラエルとハマスの即時停戦に向けて、積極的な外交努力を尽くすよう強く求める。

以上、決議する。

令和 6 年 6 月 2 4 日

小松島市議会